

## 小学校六年

## チャレンジ 話すこと・聞くこと

この音声問題は、第六学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに、話すこと・聞くことにチャレンジしましょう。今から一回だけ、音声による問題を放送します。よく聞いてあとの問題に答えてください。問題用紙は開かないでください。聞いていて大切だと思うことは、表紙のあいているところにメモをしてもかまいません。

小林さんの学級では、「卒業を前に学校のためにできること」を話し合っています。これから、その話し合いの一部を放送します。あなたが司会者なら、次の話し合いをどのように進めますか。発言の内容や話し合いの仕方に関心を付けて聞きましょう。

司会 今日、「卒業を前に学校のためにできること」という議題で話し合いをします。どんなことをしたらよいと思いますか。

（「はい」「はい」 子どもたちの声）

渡辺さん、どうぞ。

渡辺 はい。わたしは、自分たちの教室の大掃除をするとうよいと思います。わたしたちがお世話になった教室がきれいになることは、学校のためになることだと思うからです。

司会 小林さん、どうぞ。

小林 はい。ぼくも、掃除をすることには賛成です。しかし、お世話になったのは、教室だけではありません。もっと、学校みんなが喜んでくれることを考えて、正門の周りの掃除をすることにしたらどうでしょう。

司会 今、教室の掃除をするという意見と正門の周りの掃除をするという意見が出ていますが、教室と正門でどちらがいいかということ話し合う前に、まず、決めなくてはならないことは、卒業を前にぼくたちがすることが、「掃除」でいいのかということです。このことについて意見はありませんか。

渡辺さん、どうぞ。

渡辺 わたしは、やっぱり掃除をすることが一番だと思います。中学生になる前に、いろいろな人や物に対する感謝の気持ちを表すことができると思います。それに、掃除はわたしたちの心も磨いてくれます。一生懸命、掃除をしたあとはいつもすっきりした気持ちになります。この学校と自分たちの心を磨いて、卒業していくことが、後輩への何よりのメッセージになるし、学校のためになることじゃないかと思います。

（「賛成」複数の子どもたちの声）

司会 では、掃除をするということで話し合いを進めていいですか。

田中 はい。別の意見があります。

司会 田中さん、どうぞ。

田中 はい。ぼくは、一年生とのゲーム大会を行う方がよいと思います。とつても楽しいと思うし、思い出に残ると思うからです。

川野 わたしも、一年生とのゲーム大会っていうのはいいと思います。この間のドッジボールも楽しかったです。後ろに隠れたりしてかわいかったし、とても喜んでくれました。

田中 そうそう、一年生はいつもにこにこしていて、素直だよね。

司会 ちょっと待ってください。・・・

まだ話し合いは続きますが、放送はこれで終わりです。それでは、問題用紙を開いて始めてください。